豊かな未来のために

西日本マックスは
解体・リサイクルにて
省資源、省エネルギーを
推進することによって
社会貢献を目指します。

株式会社
西日本マックス

WEST JAPAN MAX

事業コンセプト・環境方針

「オレンジ色は太陽を意味し、日が昇る（過去から未来）」

「青は大空、緑は大地　左右が交差しているのは、人々の関わり合い」

「過去から未来への架け橋になり、多くの人々が関わり　世の中に貢献していく」

私たちは循環型社会実現のために
ゼロ･エミッションを推進する環境スペシャリストを目指します。

私たちは循環型社会実現のためにゼロ・エミッションを推進する環境スペシャリストを目指します。ゼロ・エミッションとは、廃棄物の排出をなくすという意味で、循環型社会の実現にとって、なくてはならない考え方です。

さまざまな分野の廃棄物

→

各種廃材の分別収集

→

中間処理場へ搬入

↓

リサイクルプラントで選別･破砕･圧縮

←

再資源化

- 土壌改良材
- 製紙原料
- 再生骨材
- 再生アスファルト合材
- 木材チップ
- RPF

←

製品化

「リサイクルプラントで循環型社会の実現に貢献」

基本理念

株式会社 西日本マックスの全社員は、産業廃棄物処理・解体工事、各事業において法律を遵守し、環境保護に努めるとともに、解体・リサイクルにて省資源、省エネルギーを推進することによって社会貢献を目指します。

行動指針

株式会社 西日本マックスは企業活動において以下の指針に基づき環境改善・保護活動を実施し継続する。

1. 地域社会への配慮と貢献
2. 産業廃棄物の削減と適切な処理によるリサイクルの推進
3. 国が定めた法律及び環境体制・条例の遵守
4. リスクマネジメントによる安全措置の徹底
5. 外部からの要求に対しこれからの活動内容の公開

以上の指針を全社員に周知させ、目標を設定し、達成・継続を目指します。

株式会社 西日本マックス　代表取締役　金山　昇司

会社概要

株式会社　西日本マックス　会社概要

会社名	株式会社　西日本マックス
代表者	代表取締役　金山　昇司
所在地	本　　社：〒702-8011　岡山市南区郡 3000 番地　TEL 086-267-9955　FAX 086-267-9977
メールアドレス	info@westmax.jp
設立年月	平成 15 年 2 月
創業年月	平成 16 年 7 月
資本金	1,000 万円
従業員数	24 名
決算期	1 月
許可を受けた業種	**産業廃棄物収集運搬業許可番号** 岡山県 第 3301115736 号 / 香川県 第 03709115736 号 / 兵庫県 第 02806115736 号 **特別管理産業廃棄物収集運搬業許可番号** 岡山県 第 3351115736 号 **産業廃棄物処分業許可番号** 岡山市 第 8320115736 号
取引先	（株）大林組・（株）大本組・岡山三菱ふそう自動車販売（株）・（株）きんでん・クボタ環境サービス（株）・清水建設（株） 大成建設（株）・大東建託（株）・テイカ（株）・東洋エンジニアリング（株）・トヨタホーム（株）・パナホーム（株） （株）藤木工務店・フルハーフ岡山（株）・ミサワホーム中国（株）・UD トラックスジャパン（株）　※順不同　敬称略
技能工員数	10 名

事業内容・設備紹介

機動力の違い!一貫処理機能で高い付加価値!

当社の場合は中間処理場を自社設備として備えているため、「再資源化」を最終目的として、より環境にやさしい廃棄物の収集・運搬が可能となりました。自社に再資源化のノウハウがあるため、後処理がよりスムーズに行える独自の収集・運搬システムを構築。リサイクル化をすすめる建設業者の方にとっては、良きアドバイザーとしての役割も果たしています。もちろん、あらゆる建設廃棄物に対応する最新の輸送設備を多数保有しているため、一度に大量の廃棄物が出る現場でも縦横無尽に威力を発揮。バツグンの機動力で効率よく収集・運搬します。

産業廃棄物の適正処理

当社は廃棄物の関わる業者として、より適正な廃棄物の処理と再資源化へ全力で取り組みます。

産業廃棄物管理表（マニフェスト）

産業廃棄物管理表（マニフェスト）とは、適切な産業廃棄物処理を行うために、廃棄物に添えて、収集運搬業者や処理業者に渡す表の事です。
産業廃棄物の名称・数量・運搬業者名などを記載し、産業廃棄物の流れを自ら把握・管理するためのものです。

当社は、「JWNET日本産業廃棄物処理振興センター」の運用する

「電子マニフェスト」に対応しております。

廃棄物の処理状況を常時的確に把握することで、お客様に安心して利用いただくことができます。
■対応状況　※随時対応しておりますのでサービス会社につきましては随時ご確認ください。
電子マニフェスト加入番号
収集運搬業　2006311
処　分　業　3006168

● 財団法人 日本産業廃棄物処理振興センター　http://www.jwnet.or.jp/jwnet/
● 株式会社 イ ー リ バ ー ス ド ッ ト コ ム　http://www.e-reverse.com/er/

当社は、岡山市が環境パートナーシップ事業の一環として行っているグリーンカンパニー事業所として登録させれています。

岡山市グリーンカンパニー登録事業所

グリーンカンパニーとは、岡山市が環境パートナーシップ事業の一環として行っている政策であり、原料の購入から廃棄物の排出・商品の販売等まで、自らの活動から発生する環境負荷を継続して低減していこうとする岡山市内の工場や事業所等を「グリーンカンパニー」として位置づけ、それらの活動を支援し、優れた活動を市の内外に顕彰していこうとするものです。

グリーン カンパニー
Green Company
ステップアップ部門実践事業所
岡山市環境パートナーシップ事業

事業内容・設備紹介

産廃処理はお任せください!業界最安値でコスト削減に貢献します。

毎月のゴミ処理費用を節約しませんか？

お客様のご要望により、定期回収、随時回収させていただきます。
お客様自身の持ち込みも大歓迎！

収集・運搬事業

建設現場や店舗、事業所で発生した産業廃棄物を収集し、自社中間処理場まで運搬します。
再資源化のノウハウを活かした独自の収集・運搬システムにより責任をもって処理します。
もちろん最新の輸送設備を多数保有。抜群の機動力で対応します。

輸送設備の一例

11t大型ダンプ

脱着装置付きコンテナダンプ

HIABダンプ

8tコンテナ車

産廃コンテナ、産廃 BOX

コンテナ、BOX のレンタル費用、設置費用は無料です！
※廃棄物の収集運搬処分費用のみいただきます。

13㎥積コンテナ

6～8㎥積コンテナ

1.5～2㎥積コンテナ

中間処理業

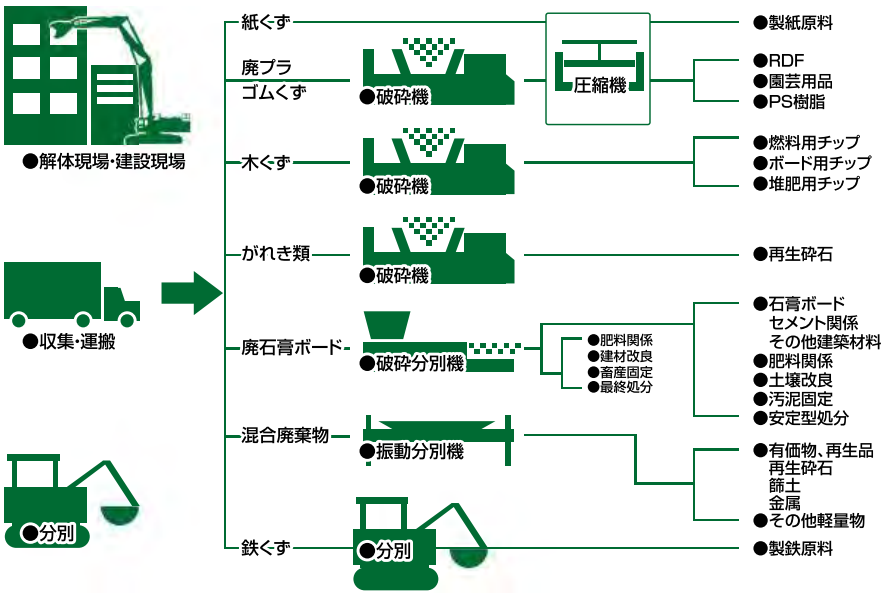
持込み歓迎！約 2,000 坪の広大な自社中間処理場で、収集した産業廃棄物を分別・再生処理します。

株式会社 西日本マックス　産業廃棄物の中間処理場			
許可年月日	平成27年1月5日	許可番号	第08320115736号
産業廃棄物の種類 中間処理	破砕	●廃プラスチック類 4.6t／日 ●木くず 7.3t／日 ●ゴムくず 6.9t／日 ●がれき類 23.9t／日 ●ガラスくず・コンクリートくず(がれき類を除く)・陶磁器くず 9.3t／日 ●紙くず 2.2t／日 ●繊維くず 1.0t／日 ●金属くず 15.0t／日 ●廃石膏ボード 8.0t／日 以上9種類（自動車等破砕物を除く）	
許可有効期限	平成27年1月5日 ～ 平成31年12月21日		
所有者	株式会社 西日本マックス	連絡先	岡山市南区郡3000番地 TEL 086-267-9955

事業内容・設備紹介

中四国最大級の処理能力。一つの無駄もなく、建設廃材に新たな命を吹き込みます。

現在、増加傾向にある産業廃棄物のうち、汚泥、動物の糞尿、建設廃材が全体の約8割を占めるといわれ、建設廃棄物のリサイクル推進・減量化は建設業に携わる者にとって早急に解決しなければならない最重要課題。
そこで、当社ではこれまでの解体および建設廃材の収集・運搬で培ってきたノウハウをすべてカタチにした廃棄物中間処理場を新たに建設。
約2000坪の広大な敷地内では1日あたり右表の廃棄物処理能力を持ち、廃棄物ゼロを目指して、さまざまな再資源化の ための処理業務に取り組んでいます。



処理品目…廃プラスチック類、紙くず、木くず、金属くず、ゴムくず、ガラスくず及び陶磁器くず、がれき類、繊維くず
処理能力…破砕機4.6t/日（石膏ボード8t/日）、選別機50m3/日、磁選機50m3/日、振動ふるい機50m3/日

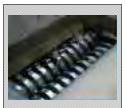
● 分別処理　投入材の分別精度95%以上の最新分別機を導入!

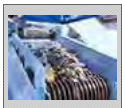
手選困難な混合廃棄物を振動と吸引で分別処理します。作業の効率化と廃材のリサイクルの推進・減量化を進め、処理費用のコストダウンを図ります。

● 最新鋭設備がズラリ!21世紀型ファクトリー・システム

中間処理場をつくるにあたって、私たちがもっとも知恵を絞ったのが、地域住民に対する配慮です。完全循環型社会の実現を目指す当社にとって、地域住民の理解と共感を得ることは必須条件。この新工場を通して、産業廃棄物は決してただのゴミではなく生かせる資源でもあることをご理解いただくことは、業界全体のイメージアップにもつながります。そこで、当社の処理施設では集塵機を設置するなど、周囲の環境にも配慮した次世代型再資源化工場となっています。

「周囲の環境にも配慮した次世代型再資源化工場」


鉄筋でも砕く能力を持つ18トン級の破砕機


プラント内は驚くほど、静か。その要因の一つが振動を最小限に止めたこのフィルダー式ふるい機

手選別のラインで威力を発揮する集塵機は、周辺の環境にも配慮したつくりです

振動分別機により混合廃棄物を再生砕石、金属等の有価物や再生品とその他の軽量物に分別します。分別精度は95%以上

THE NEXT GENERATION TYPE RECYCLING FACTORY THAT CONSIDERED SURROUNDING ENVIRONMENT

● 建築資材のリサイクル商品

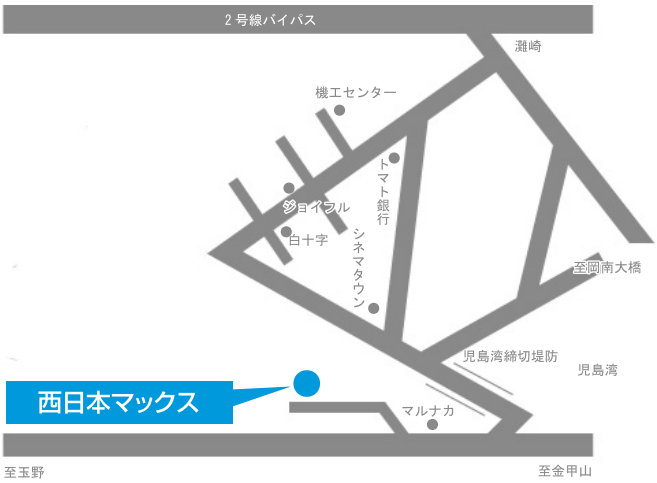
捨てればただのゴミも、アイディアと工夫で、いくらでも新しい資源として甦る物があります。
現在では、さまざまな分野での研究が進められ、建設廃棄物の再資源化も多岐にわたり、ゼロ・エミッションも決して夢ではなくなってきています。
当社では、そうした最先端の技術情報に常に耳を傾けながら、それぞれの再資源化に応じた中間処理を行い、限りある資源の有効活用に貢献しています。
※石膏ボードを分別した土を使用しており、増量材として再利用されます。

発生した土砂は…現場で盛土として使われるほかに周辺の公共施設や住宅用地など、造成用の盛土材やコンクリート材料として活用されます。
切り開かれた樹木は…新しい道路の植樹に利用したり、木の根や植物廃材は、チップ化し肥料として活用する方法が考えられています。
コンクリート片は…アスファルト片は道路等の路盤材として再利用されます。
発砲スチロールは…溶融機によりPS樹脂化された後、断熱ボードや日用雑貨品として再利用されます。

株式会社
西日本マックス

WEST JAPAN MAX Co.,Ltd.

【本　　社】
〒702-8011　岡山市南区郡 3000 番地
TEL 086-267-9955　FAX 086-267-9977



ホームページ　http://www.westmax.jp
メールアドレス　info@westmax.jp